

令和6年度第2回興部警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年10月23日（水）午後1時20分から午後2時55分まで

2 開催場所

北見方面興部警察署大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 5人（定員5人）

会	長	井	口	健	一
副	会	長	八	重	樫
委	員	鈴	木	玲	子
委	員	渡	邊	政	子
委	員	島		洋	子

(2) 警察本部員 2人

イノベーション推進室長	中	武	雅	史
警務課課長補佐	田	辺		優

(3) 警察署員 6人

署	長	吉	住	正	彦
副署長兼警務課長	成	田		剛	
刑事生活安全課長	廣	瀬	直	昭	
警務係長	米	澤	達	也	
生安係長	加	藤	雄	太	
地域係長	伊	藤	暢	克	

4 会長挨拶

疑問点等に対する積極的な質問と忌憚のない多くの意見をお願いします。

5 興部警察署長挨拶

本日は、興部警察署の再編整備計画について御説明させていただきますので、地域住民の代表である皆様の忌憚のない御意見をお願いします。

また、留置場の見学と装備品の展示も予定しているので、警察の活動について理解を深めていただきたい。

6 諮 問

(1) 諮問事項

「興部警察署の機能強化に向けた再編整備計画について」

(2) 説明事項

- ・再編整備計画の概要
- ・各地で実施した説明会での質疑内容
- ・自治体や住民への説明状況

(3) 要望・意見等

委 員～興部町での説明会の実施状況を教えてほしい。

警察回答～興部町では各自治会長に対して説明を行っている。

委 員～紋別警察署からは距離が離れているので、すぐに来てもらえるのかが心配である。

警察回答～分庁舎には自動車警ら係が配置される。駐在所の不在も解消されるので、これまでよりも現場に到着するまでの時間は短縮される見込みである。

委 員～パトロール活動が強化されるということだが、どれくらいパトロール時間が増えるのか。数値目標はあるのか。

警察回答～パトロール時間は、事件・事故等の対応件数・対応時間に影響されるため、数値目標は設けていないが、平成29年と令和2年に実施した警察署の再編整備の効果を検証した結果、警察署の体制が充実し、駐在所員が警察署の業務に動員されることがなくなったことで、駐在所の不在解消が図られ、パトロール時間や巡回連絡の時間が増加している。

当署においても警察署の当直に駐在所員を組み込んで当直体制を維持しているため、駐在所が不在がちとなっているが、統合後は、体制が充実することから、駐在所の不在が解消される見込みである。

7 前回協議会における要望・意見への対応状況

(1) バイク旅行者に対する啓発の強化

○ 要望・意見

これからバイク旅行者が増える時期になるため、バイク旅行者に対する啓発を強化してほしい。

○ 対応状況

バイク旅行者が増える夏季に、自治体などと協力しながら、スピードダウンや危険な追い越しを行わないことなど、集中的な啓発を実施した。

今後も自治体等と協力しながら啓発を実施する。

(2) ヒグマ出没への対応

○ 要望・意見

自治体などと協力しながら、ヒグマの出没に対応してほしい。

○ 対応状況

7月12日、オホーツク総合振興局、興部町、猟友会などと協力してヒグマ対応訓練を実施した。

当日は、ヒグマの生態や関係法令等に関する説明、熊撃退スプレーの使用訓練、ヒグマ出没時の対応を確認するための図上訓練を行い、関係機関の連携強化を図った。

今後も関係機関との連携を密にしてヒグマ対策を実施する。

8 興部警察署の業務概況説明

(1) 犯罪発生・検挙状況

(2) 交通事故の発生状況

(3) 各種行事・啓発活動の状況

(4) 要望・意見等

委員～密漁はどれくらい発生しているのか。

警察回答～数年前はナマコの密漁が発生していたが、最近の発生はない。

毎年、鮭の密漁が数件発生している。

委員～警察署の機能移転訓練を実施した結果、課題や改善が必要な点があったか。

警察回答～訓練はスムーズに行われたが、今後、道路が使用できなくなった場合や夜間に災害が発生した場合を想定した訓練を実施する必要があると考えている。

9 留置場見学・装備品展示

10 その他の要望・意見

委員～警察官の採用は、目標としている人数を確保できているのか。

警察回答～年々、警察官採用試験受験者が減少している。

当署でも積極的に募集活動を実施しているので、御協力をお願いしたい。

11 次回協議会の開催時期

来年2月ころを予定